

G.
taste



株式会社 ジー・テイスト

第50期事業報告書

平成20年4月1日～平成21年3月31日

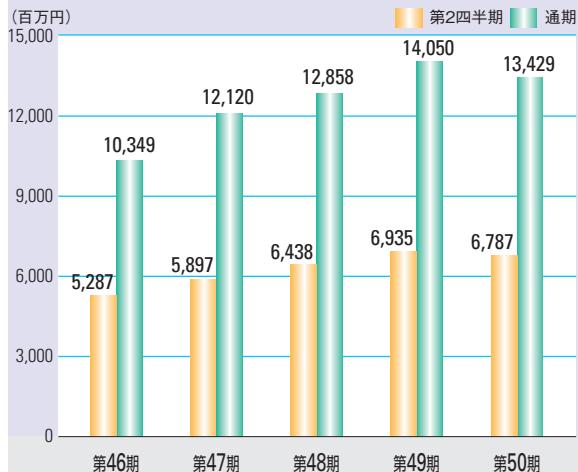
What's your Vision?

**NEXT
Evolution**

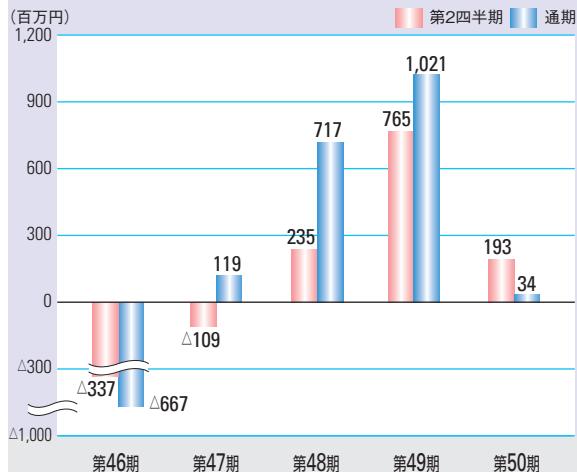
G.communication grp.

財務ハイライト

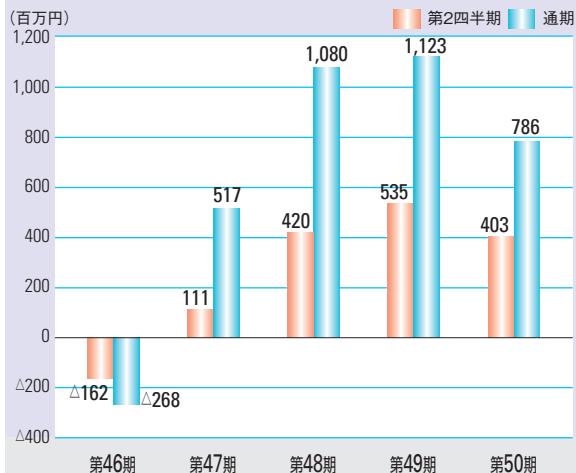
売上高



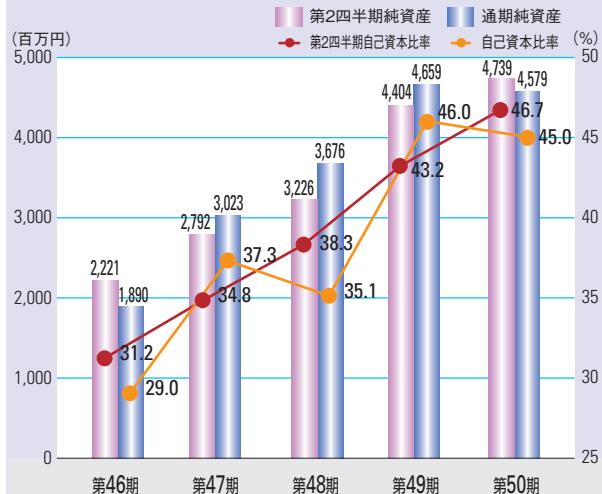
純利益



経常利益



純資産・自己資本比率





代表取締役社長

稲吉 史 泰

手頃な価格でおいしい食事を提供し、快適な食生活を楽しんでもらいたい。日本の味覚を、いつでも、気軽に楽しめるようにしたい――。

創業以来40余年、変わることなく抱き続けて参りました。

「株式会社ジー・テイスト」は、食のバイオニア企業として、21世紀の豊かな食文化の創造に貢献して参ります。

■ 経営成績

当事業年度におけるわが国経済は、世界的な金融不安を背景に世界経済が急激に減速し、特に第3四半期以降は、企業収益の大幅な悪化を受け、雇用情勢の悪化、失業率の増加など実体経済への影響が顕在化された結果、個人消費は低位で推移いたしました。

このような状況の中、当社は景気の閉塞感を前提として、新規出店を抑制する一方、不振店の業態見直しや老朽化した店舗のリニューアル、メニューの見直し、コストの削減など積極的に取り組んでまいりましたが、売上高は前事業年度比4.4%減の134億29百万円、営業利益は前事業年度比38.2%減の5億96百万円、経常利益は前事業年度比30.0%減の7億86百万円となりました。また、当期純利益については、前事業年度に固定資産売却益等、特別利益11億40百万円を計上していたことなどから、前事業年度比96.6%減の34百万円となりました。

寿司部門は、旬の食材をいち早く多くのお客様にお届けするために、ランドメニューを毎月変更することとしたほか、3店舗を新規で出店いたしました。また、地域性や嗜好を加味し、80円商品を導入するなど複数のメニュー構成から地域に合った最適なメニューを採用することいたしました。しかしながら、景気悪化に伴う個人消費の落ち込みの影響を受け既存店の売り上げは前事業年度実績を下回る推移となりました。その対応策として好調業態への変更を含め不振店8店舗を閉店いたしました。この結果、売上高は前事業年度比16.2%減の83億50百万円となりました。

居酒屋部門は、ランドメニューの見直しなど、お客様のニーズにタイムリーに対応できる体制を年間通じて展開いたしました。また、中心業態である「とりあえず吾平」では、「スパイス料理フェア」、「元気になる料理フェア」、「沖縄料理フェア」など提案型のフェアを積極的に行うなど飽きの来ない運営を行った結果、堅調に推移いたしました。出店については業態転換も含め12店舗を出店する一方、不振店6店舗を閉店いたしました。この結果、売上高は前事業年度比17.2%増の47億91百万円となりました。

教育部門は、平成20年7月1日に株式会社ジー・エデュケーションとライセンス契約を締結し、同社が経営する学習塾及び英会話スクール事業の、北関東、東北、北陸、中越地区のエリアフランチャイザー権を取得、譲受を含む29校舎を開校する一方、1校舎をFC加盟店に譲渡いたしました。以上の結果、当事業年度における売上高は2億86百万円となりました。

次期の見通しとしては、平成21年4月1日の株式会社グローバルアクトの子会社化に続き、平成21年8月1日を効力発生予定日として同社との合併を予定しております。予定日を効力発生日とした合併を前提といたしますと、売上高195億77百万円（前事業年度比45.8%増）、営業利益12億1百万円（前事業年度比101.5%増）、経常利益12億38百万円（前事業年度比57.5%増）、当期純利益10億47百万円（前事業年度比2941.3%増）を見込んでおります。

当社の主な業態についてご紹介します

—— 当社は回転寿司、居酒屋並びに教育事業を通じて、お客様、フランチャイズのオーナー様、取引先の方々、地域の人々、そして従業員にいたる当社を支え取り巻く人々との共存共栄の実現を目指します。——



「おいしいお寿司を手頃な価格で楽しんでいただきたい」をモットーに回転寿司のパイオニアとして創業四十余年。旬の素材を活かし、一皿一皿心を込めて握っております。メニューは一皿80円（税込84円）より、定番メニューのほか季節限定品やオリジナルメニュー、アラカルトなど、四季を通じてバラエティー豊かな味がお楽しみいただけます。ぜひ、活気ある店内で「平緑寿司」自慢のお寿司をご堪能ください。また、お持ち帰りメニューも充実。一部店舗では宅配サービスも行っております。



「とりあえず吾平」は郊外を中心に展開するダイニングレストランです。店内は木のぬくもりに包まれた温かな光が照らすくつろげる空間となっており、気心知れあう仲間やご家族連れといった多様なニーズにお応えしております。メニューは定番からバラエティー豊かな創作料理まで100品以上のメニューと100種類以上のドリンクが良心的な価格設定でお楽しみいただけます。また、お酒を召し上がれないお客様にもお楽しみいただけるように多数のノンアルコールドリンクを取り揃えてお待ちしております。





「アントニオ猪木酒場」は日本中を元気にしてくれる「元気と勇気あふれる」“アントニオ猪木”氏をメインキャラクターにした居酒屋タイプのテーマレストランです。店内設置のテレビからは燃える闘魂のテーマソングと共に、迫力満点のプロレス映像が流れております。メニューはプロレスラーをイメージしたボリュームたっぷりの料理でご提供しており、また、接客スタッフのパフォーマンスも魅力のひとつとなっております。



ジンギスカン ヤマダモンゴル

昭和30年代にジンギスカンを考案された山田喜平氏に敬意を表し、店名を「ヤマダモンゴル」といたしました。厳選した新鮮なラム肉をどことなく懐かしい昭和の香りが漂うレトロ調の店内で、おいしくヘルシーにご堪能いただけます。また、ジンギスカン以外にも美肌効果があるといわれる人気の火鍋メニューもご用意してお客様のご来店をお待ちしております。



財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当事業年度末 (平成21年3月31日)	前事業年度末 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産	1,700	1,084
現金及び預金	969	460
受取手形及び売掛金	55	54
商品	17	10
原材料及び貯蔵品	98	95
その他	562	475
貸倒引当金	△ 2	△ 11
固定資産	8,471	9,043
有形固定資産	2,985	3,113
建物 (純額)	1,914	2,054
その他 (純額)	1,070	1,059
無形固定資産	126	144
投資その他の資産	5,359	5,785
関係会社株式	1,490	1,490
敷金及び保証金	1,927	1,920
投資不動産 (純額)	1,543	1,825
その他	413	587
貸倒引当金	△ 15	△ 38
資産合計	10,172	10,128

(単位：百万円)

科 目	当事業年度末 (平成21年3月31日)	前事業年度末 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債	3,044	2,898
買掛金	421	453
短期借入金	1,578	1,134
未払法人税等	207	551
引当金	47	46
その他	789	712
固定負債	2,547	2,571
長期借入金	1,909	1,768
退職給付引当金	101	122
その他	536	680
負債合計	5,592	5,469
純資産の部		
株主資本	4,580	4,657
資本金	897	897
資本剰余金	960	960
利益剰余金	2,724	2,802
自己株式	△ 2	△ 2
評価・換算差額等	△ 0	1
その他有価証券評価差額金	△ 0	1
純資産合計	4,579	4,659
負債純資産合計	10,172	10,128

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当事業年度末	前事業年度末
	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
売上高	13,429	14,050
売上原価	4,850	5,079
売上総利益	8,579	8,971
販売費及び一般管理費	7,983	8,007
営業利益	596	964
営業外収益	362	345
営業外費用	171	186
経常利益	786	1,123
特別利益	33	1,140
特別損失	523	230
税引前当期純利益	296	2,033
法人税、住民税及び事業税	258	756
過年度法人税等	68	—
法人税等調整額	△ 64	255
当期純利益	34	1,021

（注）記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当事業年度末	前事業年度末
	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	226	586
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 174	918
財務活動による キャッシュ・フロー	457	△ 1,453
現金及び現金同等物の 増減額	509	50
現金及び現金同等物の 期首残高	460	409
現金及び現金同等物の 期末残高	969	460

（注）記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 株主資本等変動計算書

（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計	
		資本 準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金						利益剰余金 合計
平成20年3月31日残高	897	960	960	78	548	860	1,315	2,802	△ 2	4,657	1	1	4,659
事業年度中の変動額													
剰余金の配当			—				△ 111	△ 111		△ 111			△ 111
固定資産圧縮積立金積立			—					—		—			—
固定資産圧縮積立金取崩			—		△ 229		229	—		—			—
当期純利益			—				34	34		34			34
自己株式の取得			—					—	△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）			—					—		—	△ 2	△ 2	△ 2
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△ 229	—	152	△ 77	△ 0	△ 77	△ 2	△ 2	△ 79
平成21年3月31日残高	897	960	960	78	319	860	1,467	2,724	△ 2	4,580	△ 0	△ 0	4,579

（注）記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式会社グローバルアクトと合併

平成21年8月1日を期して株式会社グローバルアクトを吸収合併いたします。合併により、両社の人的資源と経営資源の相互活用が活発におこなわれるほか、本部コスト等の共通費用の圧縮など、利益率の増加が期待されます。また、これまでに両社が獲得してきた地域の基盤の共有化で、お客様と社会に質の高いサービスの提供が可能となり、当社の企業価値を、今後ますます高めていくものと考えております。

平禄寿司 宅配サービスを開始

平禄寿司で、待望の宅配サービスを、平成21年1月7日より開始いたしました。江戸前の握り寿司やちらし丼など四季を通じてバラエティー豊かな旬の素材をご自宅にいながらご堪能いただけます。これまで店舗にお越しただけなかったお客様のご利用が増加することにより、売上の増加を見込んでおります。現在は12店舗で展開中ですが、順次エリアを拡大していく予定です。



■平禄寿司 日替り寿司ランチ販売

平禄寿司は平成21年2月よりお得な平日ランチを全店舗にて展開しております。鮮度自慢の握り寿司6貫と-halfサイズの巻物、日替わりでお楽しみいただける旬の握り寿司1貫、揚げたてのお惣菜に加え、関西風のうどんがついて、680円（税込714円）と大変リーズナブルに提供いたしております。販売初日からご好評をいただき、ランチタイムの客数増加に貢献しております。

■とりあえず吾平 100店舗達成

平成11年の石川小松店から始まり、平成20年12月5日千葉野田店のオープンによって「とりあえず吾平」が100店舗を達成いたしました。居酒屋業態で「オーダーシート」や「ベルスター」をいち早く導入、効率化を図ることにより、美味しくリーズナブルな商品を、圧倒的な品数で提供して参りました。近年は地方グルメにこだわった料理を気軽に楽しんでもいただけるよう、メニュー開発にもこだわりを見せております。これからはますます大きな躍進が期待される業態です。

■着々と進む平禄寿司 リニューアルオープン

老朽化店舗を対象に既存店のリニューアルを進めております。昨年の9月より順次改装を進め、すでに約20店舗が新しい平禄寿司として生まれ変わりました。自然な色調を基本とし、「落ち着きがあり居心地が良い」と、お客様よりご好評をいただいております。特に4月1日にリニューアルオープンいたしました仙台本店では前事業年度比で138.4%（平成21年4月27日現在）と大幅にご来店客数が増加しております。



■英会話スクールNOVA及びITTO個別指導学院の運営

教育事業を運営するグループ会社である株式会社ジー・エデュケーションと昨年7月にライセンス契約を締結し、語学スクール「NOVA」及び個別指導塾「ITTO個別指導学院」のエリアフランチャイザー権を取得しました。平成19年11月の「NOVA」グループ入りから1年余、「完全復活」イベントの開催、「ITTO個別指導学院」とのコラボレーション企画である「ITTO×NOVA」など、次々と新たなチャレンジをして参りました。今後も教育を通じて、多くの「感動」を提供して参ります。



■株主優待制度 さらに充実

株主優待制度が平成21年2月より変更となりました。従来の優待制度に加え、NOVA「駅前留学1ヵ月受講券」、「入会金十年会費（初年度）無料券」、グループ店舗で使用できる「20%割引券10枚」、静岡の源泉掛流温泉旅館「玉峰館5,000円割引券」の他、「新業態無料お試し券」などを冊子にしたジー・コミュニケーショングループ割引クーポン冊子を贈呈することとなりました。



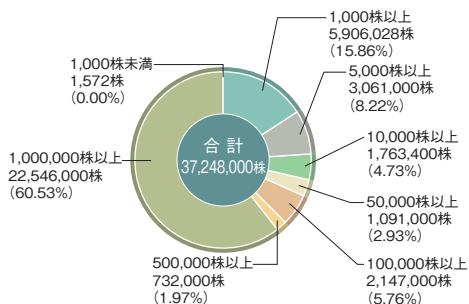
株式の状況／会社情報

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

発行可能株式総数 60,000,000 株
 発行済株式の総数 37,248,000 株
 株主数 5,740 名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
(株)ジー・コミュニケーション	20,264,000	54.40
ジー・テイスト取引先持株会	1,238,000	3.32
江川進興	1,044,000	2.80
江川春延	732,000	1.97
(株)七十七銀行	324,000	0.87
三井住友海上火災保険(株)	252,000	0.68
東金次	240,000	0.64
(株)石野製作所	182,000	0.49
遠山仁域	180,000	0.48
極洋商事(株)	168,000	0.45

所有数別株式構成比率



所有者別株式構成比率



会社概要 (平成21年3月31日現在)

商号 株式会社ジー・テイスト
 会社設立日 昭和34年11月25日
 資本金 897,128千円
 事業内容 1. 回転寿司店の経営
 2. 居酒屋店の経営
 3. 各種教室の経営
 4. 関連商品の販売

役員

代表取締役社長	稲倉川伊扇	吉本上藤	史勝一雄正	泰正一郎
代表取締役副社長	太本平山	田橋野本	紀佳大晴	信篤行純
常務取締役	星佐梶	藤浦	代	介夫子史
取締役				
監査役				
監査役				

※平成21年8月1日就任予定

ホームページのご案内



ホームページ▼
<http://www.g-taste.co.jp/>

当社のホームページでは、第50期事業報告書ではお伝えしきれない、最新のトピックス、業態ごとの店舗情報、IR情報や今後の戦略など、様々な情報が掲載されています。是非、一度ご覧下さい。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 3月31日
配当金の基準日 期末配当金 毎年3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 ☎0120-176-417
ホームページアドレス <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 下記当社ホームページに掲載いたします。
<http://www.g-taste.co.jp>
上場証券取引所 ジャスダック証券取引所

株式会社ジー・テイスト

〒984-0042
仙台市若林区大和町5-33-18
TEL : (022) 237-5566 FAX : (022) 237-5570
ホームページアドレス <http://www.g-taste.co.jp>

G.taste